



第41回上海日本商工クラブ テニス大会



相園テニス運動委員長と優勝した古川(右)・阿部(左)ペア

上海日本商工クラブ主催のテニス大会は、毎年春と秋に開催され、日本人学校の小中学生、高校生をはじめ、会員企業の駐在員、そのご家族のテニス愛好者に参加いただいている。

新型コロナウイルスのため、今年のテニス大会は、春季大会は中止となったが、秋季大会が11月22日(日)、184名(92組)の参加者を得て、奉賢体育センターで開催された。中国に戻れていない駐在員や家族がいることから参加者の減少が心配されたが、想定された人数よりも参加者は多くなった(会場が例年の市内から遠隔地に変更となり、また、中国に戻れていない駐在員や家族もいることから、参加者は例年の7割くらいであった)。早朝の開会式

は、在上海日本国総領事館 西野広報文化部長の挨拶で始まった。

今回より、会場を奉賢体育センターに移し、天候に左右されない完全室内コートでの開催となった。試合の進行状況がリアルタイムで確認できるシステムの導入、時間制による予選ブロックとリーグ本戦の仕組みを導入し、大会運営の改善が図られ、スムーズな進行となった。

今大会の総領事杯(オープンクラス)は過去の優勝者も参加し、接戦も多く、前回優勝の三好氏を有する三好・浜辺ペアと前々回優勝の古川氏を有する古川・阿部ペアが決勝戦で激突した。接戦の末に古川・阿部ペアが見事に優勝を勝ち取った。成績優秀者は、表のとおりである。

クラス	順位	氏名
オープンクラス	優勝	古川力也・阿部健太郎ペア
	準優勝	三好弘之・浜辺祐一郎ペア
	3位	梨子本暢貴・森岡紀人ペア
		小林達哉・岡崎領ペア
中上級クラス	優勝	深澤徹・岸本明ペア
	準優勝	土田幹子・山崎康史ペア
	3位	久保庄太・小森裕ペア
		岩本慎吾・畑田康博ペア
レディースクラス	優勝	田中依子・藤枝敦子ペア
	準優勝	澤田智子・林虹ペア
	3位	高瀬久子・陳亜妮ペア
		胡冰梅・金慧敏ペア
初級クラス	優勝	竹内康朝・小島久幸ペア
	準優勝	楊麗鳴・陳瑤ペア
	3位	劉佳・平井祐希ペア

(※)

オープンクラス(総領事杯): 上級~中上級
(中学生以上)

中上級クラス: 中級~初中級(中学生以上)

レディースクラス: 女子

初級クラス: 初級者~初学者(小学生も可)

今回の大会ではラケット試打会、ペアラリー、サーブ的当てのイベントに多数の方に参加いただき、大いに盛り上がった。

最後に、多数の協賛品をご提供いただいた協賛企業各社に深く感謝申し上げます。特にヨネックス社からは各クラスの入賞賞品、参加賞、イベント賞品など多くの協賛品をご提供いただいた。毎回、業務ご多忙の中、大会の準備や当日の運営等にご協力いただいているボランティア幹事の皆様にも御礼申し上げます。

次回は、2021年5月初旬の開催を予定している。